

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査をうけ、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】 乳房再建術の安全性と予後に関する多施設後ろ向き検討（乳癌学会班研究）

【研究の概要】

● 研究の目的

乳房再建術は整容性が重要視される手術法ですが、がんの再発リスクを上げてしまつては本末転倒です。今回私達はいくつかの病院と協力し乳房再建術を行った患者様のデータを振り返り、乳房再建術の安全性と予後を検討し、局所・遠隔再発に関連する因子の検討を行うこととしました。

● 研究期間

承認日～2025年12月31日まで、研究の実施を予定しています。

● 対象となる方等

研究期間：附属病院

対象となる方：乳がんの患者さんで、上記研究期間で2013年1月1日～2017年12月31日の間に乳房再建術の治療を受けた方。

● 研究に利用する情報等

情報：年齢、性別、家族歴、既往歴、病変部位、手術方法、乳房再建方法、手術日、術後補助療法、術後合併症の有無、局所・遠隔再発日、局所・遠隔再発動機、局所再発手術日、予後、死因、画像検査、病理結果。

● 他の期間へ情報を提供する方法

本研究では に記す対応を行ってから下記のとおり提供致します。

提供先の機関：岡山大学 乳腺・内分泌外科 講師 枝園忠彦

提供方法：匿名化したデータをパスワードをかけて送信する。

提供する情報の種類：画像検査、病理検査、病歴等

【問い合わせ先（対応時間：平日9：00～17：00）】

東京慈恵会医科大学附属病院 乳腺甲状腺内分泌外科

研究代表者：野木 裕子（のぎ ひろこ）

電話：03-3433-1111（内線3401）

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。